

## 地域における保健福祉のあり方について 市民意向調査

— 仙台市 —

### ～ 調査ご協力のお願い ～

日頃より、市政にご理解とご協力をたまわり誠にありがとうございます。

さて、本市では、社会福祉法に基づく「支え合いのまち推進プラン—仙台市地域保健福祉計画—」を策定しています。

この計画は、地域住民の皆様が、地域福祉に主体的に参加しながら共に生きるまちづくりを推進していくことを目的として、平成17年度から策定しているものです。

今般、平成28年度からの新しい仙台市地域保健福祉計画の策定に向けて、地域における支え合いの実態や保健福祉に関する市民の皆様のご意見などを把握するため、「地域における保健福祉のあり方について」市民意向調査を実施することとなりました。

この調査は、平成26年11月1日現在の住民基本台帳のうち、16歳以上の市民の方々から無作為に抽出した5,000名の方々にお願いしております。調査票は無記名方式となっており、回答者個人が特定されることは一切ございません。

また、ご回答いただいた内容は地域における保健福祉に関する計画及び施策の検討にのみ利用させていただくものであり、他の目的に利用することも一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年12月 仙台市健康福祉局

### ご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票は、あて名のご本人がご記入ください。もしご本人がご記入できずご家族の方などが代わって記入される場合は、ご本人の意思に基づくようご記入をお願いします。
- 2 ご記入は、黒か青のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
- 3 ご回答は、あてはまる項目の**番号に○**をつけてください。
- 4 質問によって、「あてはまるものすべて」を選んでいただくものと、「○は1つだけ」と選ぶ数が決まっているものがあります。
- 5 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

ご回答いただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

【お問い合わせ先】

仙台市健康福祉局 健康福祉部 社会課 地域福祉係  
担当：古谷、鈴木

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

電話番号：022-214-8158（直通）

ご記入が済みましたら、お手数ですが、調査票を折って同封の返信用封筒に入れ、  
**平成26年12月19日（金）まで**、切手を貼らずに投函ください。

## 地域保健福祉の推進について

### 【現計画の基本理念】

誰もがそれぞれの地域で、自立し、安心して、  
自分らしい充実した生活を送ることができるまち

### 【現計画の基本目標】

みんながつながり、考え、行動し、  
ともに支え合う保健福祉のまちづくり

少子高齢化やライフスタイルの変化、平成 23 年 3 月の東日本大震災の発災などにより、社会情勢が著しく変化している中で、市民の皆様の保健福祉に対するニーズも多様化しております。仙台市では、それらのニーズにきめ細かく応え、誰もがそれぞれの地域で自立し、安心して、自分らしい充実した生活を送ることができる地域づくりを目指しています。

そのためには、様々な保健福祉サービスが効果的に展開されることはもとより、市民の皆様をはじめとして、町内会、ボランティア、NPO、福祉施設など地域に関わる様々な担い手が協力して、地域で課題を解決する取り組みを進めていく必要があると考えています。

そこで

そうした取り組みを進め、**地域で支え合う力（「地域の福祉力」）**を高めていくために、「**市民の皆様と地域との関わり**」について、市民の皆様の意識やご意見を伺うことが大変重要となります。

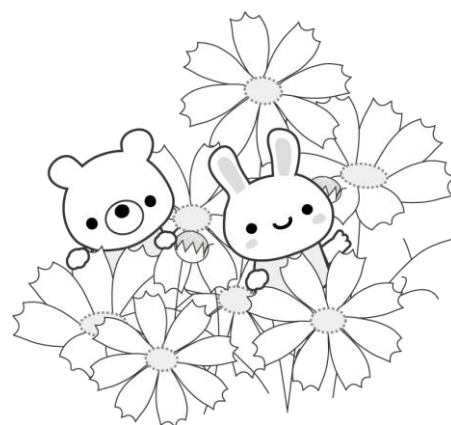
**本調査へのご協力をよろしくお願いいたします。**



## はじめに、『地域とのかかわり』についてお伺いします。

問1. あなたは普段、ご近所の人たちとどの程度お付き合いをしていますか。1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

1. 互いの家を訪問し何か困ったときに助け合う親しい人がいる
2. 道や近所のお店で会えば立ち話をする程度の人ならいる
3. 顔をあわせれば挨拶をする程度の人ならいる
4. 顔を見知ってはいるが、言葉を交わすほどではない
5. ほとんど付き合いはない



問2. 東日本大震災以前（平成23年3月11日以前）と現在とを比べて、以下の項目についてあなたの考え方は変わりましたか。ア～カの項目ごとに、1～4のあてはまるものをそれぞれ1つだけ選んで○をつけてください。（項目ごとに○は1つ）

		1 以前よりも 大切だと思 うようにな った	2 以前から 大切だと思 っている	3 特に大切だ と思わない	4 わからない
ア.	家族や親戚との絆・つながり →	1	2	3	4
イ.	友人や知人との絆・つながり →	1	2	3	4
ウ.	町内会やご近所などの地域での絆・つながり →	1	2	3	4
エ.	ボランティアなどの社会貢献 →	1	2	3	4
オ.	社会全体として助け合い支え合う意識 →	1	2	3	4
カ.	自分のことは自分ひとりで守らなければならないという意識 →	1	2	3	4

問3. あなたは、ご近所の人に対して、過去1年の間に、どのような手助け・手伝いをした経験がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

（ ○はいくつでも ）

1. 悩み事や心配事の相談に乗る
2. 買い物を代行する
3. 買い物や通院、行事参加などの時に車で送り迎えをするなど外出の手助けをする
4. 高齢者や障害者の一人暮らし世帯への声掛け・安否確認をする
5. 通院の付き添いや薬を代わりに受け取る
6. 病気のときの看病をする
7. 短時間、子どもを預かる
8. 保育所や幼稚園等の送迎をする
9. ゴミ出し、炊事、洗濯、掃除、入浴介助などの家事をする
10. 庭木の手入れや草取り、電球交換、雪かきや簡単な大工仕事をする
11. 災害時や緊急時に手助けをする
12. その他（ ）
13. お手伝いをした経験はない

問4. あなたは、あなたやあなたの家族が高齢になったり、病気や事故で日常生活が不自由となったとき、ご近所の人からどのような手助け・手伝いをしてもらいたいと思いますか。（現在、手伝ってもらっている場合も含む。）あてはまるものすべてに○をつけてください。

（ ○はいくつでも ）

1. 悩み事や心配事の相談に乗る
2. 買い物を代行する
3. 買い物や通院、行事参加などの時に車で送り迎えをするなど外出の手助けをする
4. 高齢者や障害者の一人暮らし世帯への声掛け・安否確認をする
5. 通院の付き添いや薬を代わりに受け取る
6. 病気のときの看病をする
7. 短時間、子どもを預かる
8. 保育所や幼稚園等の送迎をする
9. ゴミ出し、炊事、洗濯、掃除、入浴介助などの家事をする
10. 庭木の手入れや草取り、電球交換、雪かきや簡単な大工仕事をする
11. 災害時や緊急時に手助けをする
12. その他（ ）
13. お手伝いをしてもらおう必要性を感じていない

問5. 今後、ご近所の方やご近所の家族が高齢になったり、病気や事故で日常生活が不自由となったとき、あなたが手助けしたりお手伝いしたいと思うことはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 悩み事や心配事の相談に乗る
2. 買い物を代行する
3. 買い物や通院、行事参加などの時に車で送り迎えをするなど外出の手助けをする
4. 高齢者や障害者の一人暮らし世帯への声掛け・安否確認をする
5. 通院の付き添いや薬を代わりに受け取る
6. 病気のときの看病をする
7. 短時間、子どもを預かる
8. 保育所や幼稚園等の送迎をする
9. ゴミ出し、炊事、洗濯、掃除、入浴介助などの家事をする
10. 庭木の手入れや草取り、電球交換、雪かきや簡単な大工仕事をする
11. 災害時や緊急時に手助けをする
12. その他（ ）
13. 特にお手伝いしたいと思うことはない

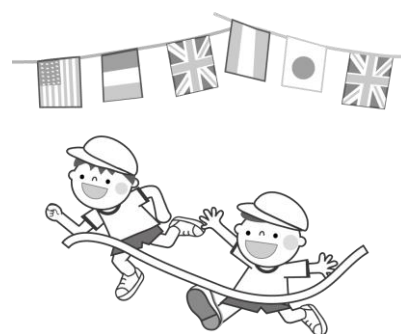


問6. あなたは、地域内での行事や活動に参加していますか。1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

1. 参加している
2. たまに参加している
3. ほとんど参加していない → 問8へ
4. 参加していない → 問8へ

問7. 設問6で「参加している」または「たまに参加している」と回答した方に伺います。あなたは、地域でのどのような行事や活動に参加していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 —————→ 回答後、問9へ （○はいくつでも）

1. 環境美化活動
2. 地域のお祭りや町内会の運動会・スポーツ大会への参加
3. 学童の登下校時の見守りなど学校に関わる防犯活動
4. 子どもの遊びや学習をサポートする活動
5. 高齢者を対象とした交流活動
6. 障害者を対象とした交流活動
7. 健康づくりの活動
8. 防災（火の用心や災害時の救援などの訓練）に関する活動
9. その他（ ）



問8. 設問6で「ほとんど参加していない」または「参加していない」と回答した方に伺います。参加していない理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 （○はいくつでも）

1. 自分に合った活動が見つからないため
2. 時間にゆとりがないため
3. 一人では参加しにくい
4. 家族や職場の理解が得られないため
5. 地域内でどんな行事や活動が行われているか情報がないため
6. その他（ ）
7. 参加したいと思わない

問9. あなたは、近所付き合い、地域住民同士の交流や助け合いについて、どのように考えますか。  
あなたの気持ちに一番近いものを下記から1つだけ選んで○をつけてください。

（ ○は1つだけ ）

1. 地域で助け合うことは大切なことであり、そのためにも普段からの交流は重要だ
2. 日頃の交流がないと、いざというときに助け合えないので、ある程度の交流はしておいたほうがよい
3. 困ったことがあれば当然助け合うべきだとは思いますが、日頃の交流はあまりしたくない
4. 地域との交流よりも、気のあった仲間やグループでの交流を大切にし、困ったときもその中で助け合えばよい
5. 困ったことがあれば行政やその他の団体などが支援すべきなので、地域での助け合いや日頃の交流は、あまり必要ではない

### あなた自身が地域で生活していく上での心配ごとについてお伺いします。

問 10. あなたが住みなれた地域で生活していく上で、心配していることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

（ ○はいくつでも ）

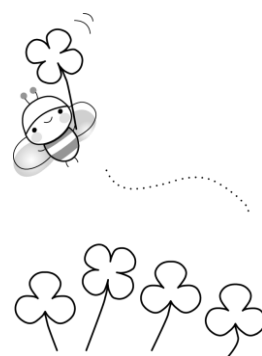
1. 病気や、介護が必要になったときに頼れる人が身近にいない
2. 介護が必要な家族を、家庭で介護できるか(し続けられるか) 自信がない
3. 子育てがうまくできるか不安である
4. 経済的に生活できるか不安である
5. 身のまわりのことが、いつまで自分でできるかわからない
6. その他（ ）
7. 特に心配なことはない





問 11. あなたが住みなれた地域で生活していく上で、心配なことが起こったとき、どこに相談しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 ( ○はいくつでも )

1. 同居している家族
2. 離れて暮らしている家族
3. 親戚
4. 知人・友人
5. 隣近所の人
6. 町内会・自治会などの住民組織
7. 区役所
8. 保健や福祉のサービスを提供している施設や事業者
9. 保健や福祉にかかわる活動をしているNPOやボランティア団体
10. 社会福祉協議会
11. 地区の民生委員児童委員
12. かかりつけの医療機関
13. 相談せずに自分で解決する
14. その他( )
15. 相談する先がない



問 12. 現在、あなたがお住まいの地域やその周辺では、安心して生活していく上で、どのような問題や課題があると感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

( ○はいくつでも )

1. 地域における人と人のつながりが希薄化し、連帯が不足していること
2. 町内会・自治会等の団体の地域活動が活性化していないこと
3. 世代間交流が不足していること
4. 高齢者の見守りや生活支援・介護に関すること
5. 障害者や認知症の方がいる世帯への生活支援に関すること
6. 育児・子育て支援に関すること
7. 母子家庭や父子家庭の問題
8. 児童虐待やDV(ドメスティック・バイオレンス※)に関すること
9. 生活困窮者やホームレスのこと
10. 災害時要援護者の支援のこと(災害時における地域での助け合いなど)
11. 地域防災・防犯に関すること
12. その他( )
13. 特に問題と感じていることはない

※ 配偶者やパートナーなど親密な関係にある者から振るわれる暴力



問 13. 地域や社会からの孤立を防ぐためにどのような取り組みが有効だと考えられますか。あてはあるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 隣近所や町内会による声かけ・見守り活動
2. 地域で気軽に集える交流活動・サークル活動
3. 福祉サービスと連携した声かけ・見守り活動
4. 地域包括支援センター等による生活実態の把握
5. 民生委員児童委員の訪問による世帯状況の把握
6. その他（ ）
7. わからない

### 保健や福祉に関するボランティア活動についてお伺いします。

問 14. あなたは、保健や福祉に関するボランティア活動を行っている団体や機関を知っていますか。1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

1. 団体や機関の名称・活動内容を知っている
2. 団体や機関の名称は知っているが活動内容まではわからない
3. 団体や機関の名称も具体的な活動内容もわからないがそういった団体や機関があることは新聞やテレビなどで聞いたことがある
4. まったく知らない

問 15. あなたは、ボランティア活動に参加したいと思いますか。1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

1. 現在、参加している
2. 条件が整えば参加してみたい → 問 18 へ
3. 参加するつもりはない → 問 19 へ



問 16. 設問 15 で「現在、参加している」と回答した方に伺います。あなたが参加しているボランティア活動は、次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

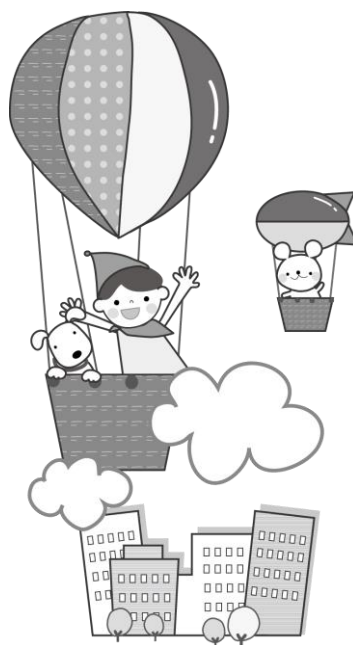
( 〇はいくつでも )

1. 高齢者支援活動(食事配達・安否確認・サロン活動など)
2. 障害者支援活動(外出介助・家事支援・サロン活動・手話通訳など)
3. 子育て支援活動(育児支援・託児・悩み相談・サロン活動など)
4. 福祉施設や病院での活動(介護・洗濯・話し相手など)
5. 児童・青少年健全育成事業(子ども会・PTA活動を含む)
6. 募金活動
7. その他( )

問 17. 設問 15 で「現在、参加している」と回答した方に伺います。あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

→ 回答後、問 19 へ  
( ○はいくつでも )

1. 困っている人や団体から頼まれたから
2. 友人・知人・家族に誘われたから
3. 人の役に立ちたいから
4. 自分たちのために必要な活動だから
5. 楽しそうだから・おもしろそうだから
6. 余暇を有効に活用したいから
7. 趣味や特技を活かしたいから
8. 学校の授業などで機会があったから
9. 付き合い上、止むを得なかったから
10. 何となく
11. その他( )



( 1 0 )

問 18. 設問 15 で「条件が整えば参加してみたい」と回答した方に伺います。次のうち、どのような条件が整えば、ボランティア活動に参加したいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 誰でも簡単にできること
2. 定期的でなくても活動できること
3. 体力的に無理なく参加できること
4. 趣味や特技が活かせること
5. 友人や仲間と一緒にできること
6. ボランティア活動をするための基礎的な知識を得る機会があること
7. ボランティアと要支援者の間をつなぐコーディネーターがいること
8. 活動目的・内容に関する情報が十分に提供されていること
9. 自分にあった時間・内容であること
10. 家族や自分のまわりの住民の理解や支援が得られること
11. ボランティア休暇制度など職場の理解が得られること
12. 多少の報酬が得られること
13. その他（ ）

### 今後の地域における保健や福祉のあり方についてお伺いします。

問 19. あなたが、今後も同じ地域で暮らしつづけて行くとした場合、あなたが現在住んでいる地域は、安心して、充実した生活を送ることができると思いますか。次のうちからあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらでもない
4. どちらかと言えばそう思わない
5. そう思わない

問 20. 設問 19 であなたがそのように考えた理由をご自由にお書きください。



問 21. 誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるように地域づくりを進めていくためには、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。1つだけ選んで○をつけてください。

（ ○は1つだけ ）

1. 地域住民が互いに助け合い、行政はそれが円滑にすすむように支援すべきである
2. 行政が主体的に進めるべきだが、行政の手の届かない課題は住民も協力すべきである
3. 行政がすべて責任をもって行うべきである
4. その他（ ）



問 22. 今後、老人ホーム・障害者施設・保育所などの事業者が行う次のア～エの地域活動に、どのくらい期待しますか。ア～エの項目ごとに、1～4のあてはまるものをそれぞれ1つだけ選んで○をつけてください。（項目ごとに○は1つ）

		1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう 思わない	4 思わない
ア.	保健や福祉に関する知識や情報の提供を充実させる →	1	2	3	4
イ.	施設を地域に開放して行う地域との交流活動 →	1	2	3	4
ウ.	地域の行事や地域で行われている活動への積極的な参加 →	1	2	3	4
エ.	地域での福祉に関する困りごと・相談ごとへの積極的な関わり →	1	2	3	4

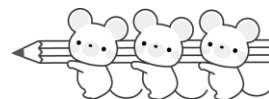
問23. 今後、日常生活上困ったことがあっても、あなたが住みなれた地域で安心して生活していくために、行政はどのような施策を行っていくべきだと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 身近な場所で、相談できる窓口を増やす
2. 保健や福祉に関する情報提供を充実させる
3. 支援を必要とする人の希望に応えられるような多様なサービスを用意する
4. 保健や福祉に関するサービスを提供する事業者を増やす
5. 保健や福祉に関する活動の中心となる人材を育てる
6. 地域活動を推進していくためのコーディネーターを育成する
7. 地域住民同士や行政、または、NPOやボランティア団体等とのネットワークづくり
8. 保健や福祉に関するボランティア活動を支援する
9. 地域の住民同士が気軽に立ち寄れるような自由な交流の場を用意する
10. 災害時に援助を必要とする人を地域で助け合う体制を整備する
11. その他（ ）



問 24. 日常生活において困ったことがあった場合、その手助けは、誰が（どこが）行うべきだと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 家族
2. 地域の住民
3. 民生委員児童委員
4. 行政機関（市役所や区役所など）
5. 社会福祉協議会
6. NPOやボランティア団体
7. 保健や福祉のサービスを提供する施設や事業者
8. その他（ ）



## 最後に、あなたご自身のことについてお伺いします。

問25. あなたの性別は

（ ○は1つだけ ）

1. 男                      2. 女

問26. あなたの年齢は

（ ○は1つだけ ）

1. 19歳以下              2. 20歳代              3. 30歳代              4. 40歳代  
5. 50歳代              6. 60歳代              7. 70歳代              8. 80歳以上

問27. あなたの現在の職業は

（ ○は1つだけ ）

1. 学生                      2. 自営業（農業等含む）・自由業  
3. 勤め（全日）              4. 勤め（パート・アルバイト）  
5. 専業主婦（夫）              6. 無職（年金生活を含む）  
7. その他（                      ）

問28. あなたの現在お住まいの区は

（ ○は1つだけ ）

1. 青葉区                      2. 宮城野区                      3. 若林区  
4. 太白区                      5. 泉区

問29. あなたの現在のお住まいへの居住年数は

（ ○は1つだけ ）

1. 1年未満                      2. 1年以上3年未満                      3. 3年以上5年未満  
4. 5年以上10年未満              5. 10年以上20年未満              6. 20年以上

問30. あなたの世帯の構成は次のどれにあたりますか。

（ ○は1つだけ ）

1. 一人暮らし                      2. 夫婦のみ  
3. 二世帯（あなたと親の世代）              4. 二世帯（あなたと子供の世代）  
5. 三世帯                      6. その他（                      ）

問31. あなたの健康状態は次のどれですか。

（○は1つだけ）

1. 良好である      2. 普通      3. 良くない

以上でアンケートは終了です

ご協力、誠にありがとうございました。

大変お手数ですが、この調査票を折って同封の返信用封筒に入れ、  
平成26年12月19日（金）までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

